

学べるもの

業界が積み重ねてきた手描き技術などの2Dにまつわるスキルや、最新のデジタル作画、3Dアニメーションの制作などを二つのコースにわけて「勉強」ではなく「仕事」として学ぶことができます。また、ハリウッドなど海外のアニメーション業界では主流となっている「Toon Boom」という最新のデジタル技術を学ぶことができ、海外からの仕事を受注することが出来る資格の取得まで行います。

Toon Boomとは

世界トップレベルのスタジオやアニメーターの為に開発されたソフトです。描画関係にまつわる機能はもちろん、絵コンテや進行管理素材表などアニメーション制作にまつわる全ての事が賄え、テレビアニメはもちろん映画、ゲーム、広告等さまざまな分野で導入されています。

3Dアニメーション (CG)

◆3次元基礎コース

※近年のアニメーションに欠かせない3Dコンピュータ・グラフィックス技術(2DCG含む)の概念を学ぶ。

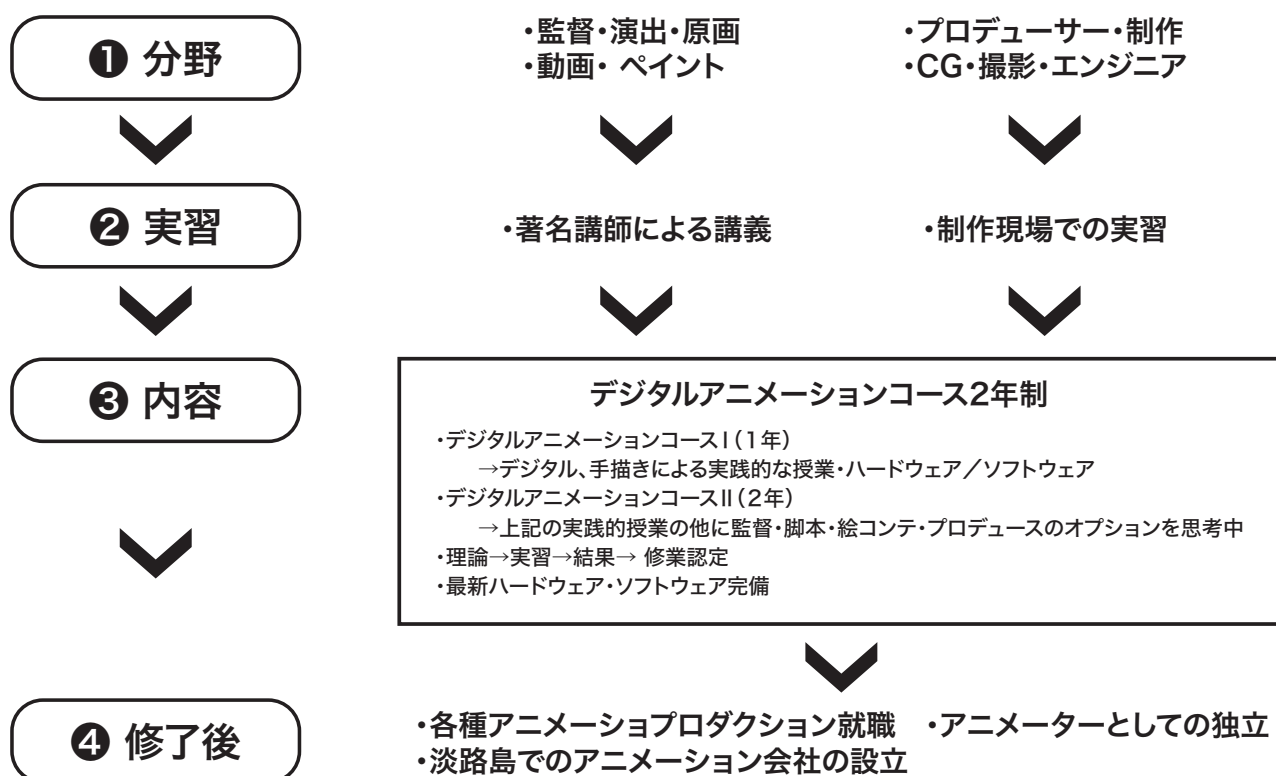
◆3次元実践コース

※主要ソフトウェアによる3DCG制作と手描きアニメーションの融合技術を実践(スタジオ3DSMAX/maya等)

デジタルアニメーションコースの内容フロー

デジタルアニメーションコースの学習基本は、デジタルによるアニメーション制作を実施することにあります。

日本のテレビアニメーションやアニメーション映画の制作基準をデジタル体制に改革し、オールラウンドなアニメーター人材を育成します。



デジタルアニメーションの研修コマ数の内訳 (期間1年)

	1コマ	コマ数	合計時間
デジタル絵コンテ・Vコンテ	90分	10	14時間
デジタル作画	90分	19	28時間
カットアウトアニメーション	90分	14	21時間
2DRigging	90分	19	28時間
撮影	90分	14	21時間
オンライン授業	90分	24	35時間

手描きアニメーションの研修コマ数の内訳 (期間6か月~1年)

	1コマ	コマ数	合計時間
手描きアニメーション	90分	504	756時間
プロダクションエンジニアリング	90分	2	3時間
CGデザイン	90分	12	18時間
背景	90分	10	15時間

講義内容

手描きアニメーション (アニメーションの基本)

手描きによる原画/動画の実践
現在も日本のアニメーション制作の主流である作画技術の基礎を学び、実践により技術を習得します。

デジタル作画

デジタルアニメーション (コンピューターによるアニメーション作画)
原画・動画
近年のアニメーション制作手法に取り入れられている様々なデジタル手法を、手描きアニメーション手法と実践的に融合させ習得します。

ペイント

彩色
デジタルによるペイント制作の流れを学ぶ。デジタル化された動画の連続データに彩色する作業過程と技術を習得します。

色彩設計

設計
彩色に必要な色作り計画と、そのサンプル制作及びペイント指示の基本を習得します。



撮影

彩色後のアニメーション連続データ (デジタル)の撮影
様々なエフェクトを含めた撮影技法を学習します。



プロデューサー/制作

スケジュール管理・予算管理
各工程ごとに作業を把握し、適切に管理する方法を実践で学びます。



ハードウェア/ソフトウェア (プロダクション エンジニア)

コンピュータ機器概要
近年のアニメーションに欠かせない、3次元/2次元CG(デジタル作画含む)に必要なハードウェアとソフトウェアの基礎知識を学びます。

背景

コンピューターによるデジタル背景制作
デジタルによる背景制作と様々なテクニックを学びます。



入校基準・人数

- ・絵がある程度描ける人材を募集。・1クラス 12名 2クラスを想定 総計24名
- ・本コースの最少催行人数は12名です。最少催行人数に達しない場合は本コースの設立を中止させていただく場合がございます。

※デジタルアニメーションコースの講義は株式会社パソナ日本創生大学校が運営する有料の研修カリキュラム(月額58,000円)です。

講師の紹介

アベ正己

作画監督、原画など
「ちびまる子ちゃん」「名探偵コナン」「妖怪ウォッチ」などで作画監督、「るろうに剣心-明治剣客浪漫譚-」「宇宙兄弟」等で原画を務める。

岡迫亘弘

有限会社スタジオ・ヴィクトリー代表
「白蛇伝」「鉄腕アトム」等に携わりその後「宇宙戦艦ヤマト」「キャプテン翼」のキャラクター設定や作画監督、「こちら葛飾区亀有公園前派出所」の作画監督等を務める。

亀垣一

アニメ監督、演出家など
「無敵超人ザンボット3」でデビューし、現在まで第一線で活躍。「ルパン三世VS名探偵コナン」では、それぞれの作品に参加していたことから監督に選出。

近藤佐千子

株式会社 pHスタジオ代表
CG創世記より「SF新世紀レイズマン」「小鹿物語」などに2D、3Dのアニメ制作に携わり1993年に独立。現在の作品企画、プロデューサー等を務める。

前田康成

作画監督、演出など
「ヤッターマン」「忍たま乱太郎」等で作画監督、「Dr.スランプアレスちゃん」「ドラえもん」「たまごっち!」等で絵コンテを務める。



※上記は登壇予定の講師であり現在調査中です。
※50音順